

公開されている希少難病データベースを用いた研究開発候補疾患選択のポイントとは？

オーファンドラッグ開発における

情報収集ノウハウと疾患選択基準

【LIVE配信】

【アーカイブ配信】

セミナーURL <https://www.rdsc.co.jp/seminar/250156>1名分料金で
2人目無料

◆日時: 2025年1月23日(木)13:00~16:00

【アーカイブ配信: 1/27~2/4(何度でも受講可能)】

◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: 希少疾患連絡会 大倉 政宏 氏【元武田薬品工業(株)】

【取得できる知識】

○ 希少難病情報収集ノウハウ ○ 研究開発に見合う疾患選択のノウハウ ○ 希少難病の研究開発投資効率の他疾患との比較

| | | |
|--|--|---|
| 1.創薬の原点とは | 9-2 適応拡大の必要性 | 9-3 求められる治療の有効性 |
| 2.大手製薬企業も希少癌と希少疾患にフォーカス 2-1 FDAにおける新薬承認 2020~ 2-2 EMAにおける新薬承認 2021~ 2-3 2026年~2028年におけるオーファン薬売上予測 (企業・領域)(癌以外)(内資企業・癌以外) 2-4 日本製薬企業のオーファン取得数 | 9-4 NICEによる希少疾患およびウルトラ希少疾患薬価の費用対効果分析 9-5 対象疾患の患者数 | 10.希少難病薬成否の要点(どのモダリティを選択するか?) 10-1 国内における臨床治験登録例 10-2 遺伝子治療治験の疾患領域 10-3 核酸医薬の売上 10-4 製薬企業の医薬品市場では、 2015年以降 癌・免疫領域が著しい伸長を示している 10-5 遺伝性希少難病には、免疫系不全と癌を多発する家系・疾患が存在する 10-6 Orphanetから入手可能な疾患情報例 |
| 3.製薬産業ビジネス環境 | 11.国内製薬企業の大半が獲得できていない環境・情報とは 11-1 日本は医療後進国になった 11-2 国内の希少難病情報 11-3 Orphanetに収録している6991件の希少疾患の解析結果 11-4 Orphanetから入手可能な疾患情報例 11-5 第三者提供の現状について 11-6 希少難病の選択調査計画の概要 11-7 国内希少難病薬ドラッグロスを如何に解決し、ビジネスチャンスとするか? | |
| 4.希少難病薬の研究開発およびビジネス環境 4-1 なぜ、国内製薬企業研究者は希少難病を研究出来なかったのか? 4-2 なぜ、国内製薬企業では希少難病研究開発が主要となれないか? 4-3 適応拡大の必要性 4-4 求められる治療の有効性 4-5 対象疾患の患者数 | 12.デジタルヘルスの勃興 (ヘルスケアマネージメントのみならず、希少疾患にも) | |
| 5.製薬企業における生産性の低下 | 13.更なる研究開発の効率化・迅速化への患者中心主義の重要性 | |
| 6.2000年代に時価総額を大幅に増大させた製薬企業 6-1 希少難病薬を手がけている企業が成長 6-2 何故、国内製薬企業では希少難病研究開発が主要となれないか? | 14.製薬企業・バイオ/デジタルヘルスベンチャーと ユーザーを繋げるプログラムの紹介 | |
| 7.FDAが2013年に承認した一般新薬の売上予測開発コスト、 患者有病率それらの相関 | | |
| 8.FDAが2013年に承認したOrphan diseaseの新薬の売上予測、 開発コスト、患者有病率 | | |
| 9.希少疾患指定薬と通常疾患の開発成功確率の比較 9-1 希少疾患指定を受けた品目の成功確率は高い | | |

【LIVE配信セミナーとは?】

・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Web ブラウザから参加するかの2種類がございます。

・ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。

・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。

・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。

・セミナー資料は郵送にて前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

・ご質問については、オープンにできるご質問をチャットにご記入ください。個別相談(他社に知られたくない)のご質問は後日メールにて講師と直接お願いします。

『オーファンドラッグ【WEBセミナー】』セミナー申込書<■LIVE ■アーカイブ> ※いずれかにチェックしてください

| | | | |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ① | | |
| ② | | |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡いたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>